



安全な

冬休みの過ごし方について

下記のことを参考にして、お子さんと十分話し合いをしてくださるようお願いいたします。各学年から出される「冬休みのしおり」も参考にして、お子さんにとって安全で充実した冬休みにしてください。

1 事件・事故・トラブルを回避して、充実した生活を送るために

- *遊びに行く時などは、いつ・どこへ・誰と・何をしに・何時に戻るかをしっかりと伝えさせる。
- *午前10時までは自宅で過ごし、また、防災行政無線から流れる 4時半の音楽 で帰るように促す。
- *危険な場所（路上・マンションの屋上・駐車場・エレベーター・川べりや土手・用水路・空き家・工事現場・採取場・資材置き場等）では遊ばせない。
- *商業施設等（ゲームセンター・ショッピングセンター・スーパー・映画館など）に子どもだけでは行かせない。また、火遊びは絶対させない ようにお声かけください。
- *公共の場でのマナー、他者への迷惑行為（例えば、マンションのエントランスや開放廊下での遊びなど）についても気をつけさせる。
- *子どもだけの 夜間外出、お金やゲームの貸し借り をさせない。
- *児童がSNS等を利用する場合は、家族で事前にルールを決めて、ネットトラブルの防止を図る。



2 交通事故から身を守るために

- *交通ルールを守らせる。（特に、左右・後方の確認と飛び出しの厳禁）
- *自転車の並走、無灯火、速度の出し過ぎにより加害者となることもあることを指導する。



- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は、左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行する
- ④安全ルールを守る
- ⑤子ども（13歳未満）はヘルメットを着用する

3 不審者等から身を守るために

- 【不審者に遭ったり、被害に遭いそうになったりしたら】
- *近くの歩行者、通りがかりの車などに助けを求める。
 - *近くの家(or かけこみ110番など)にとびこむ。
 - *できるだけすぐに110番通報をする。
(早ければ早いほど、警察官がパトロールしてくれる)

- 【もし不審な電話がかかってきたら】
- *「知らない」と言って切るか、家の人に代わる。
 - *絶対に氏名や電話番号などの個人情報を出さない。
学級役員やPTA、警察、市職員、印刷業者等を語る巧妙な手口で聞き出そうとする事例が多数あります。



【もしもの時の連絡先】

★**原木交番 327-0782** ★**市川警察署 370-0110** ★**行徳警察署 397-0110** ★**信篤小学校 328-0165**

4 その他

- *12月24日(火)～27日(金)の8:15～16:45は、学校に職員がおりますので、何かあればご連絡ください。それ以外で緊急に連絡を要する場合は、080-3607-2855（教頭・学校携帯）までお願いします。